

2013年

2月20日

瀬戸同胞生活情報誌

우리동네

第3号

◆編集・発行：瀬戸同胞生活相談総合センター

〒489-0805 愛知県瀬戸市陶原町1丁目57番地

TEL 0561-82-4674

FAX 0561-82-7855

새해를 축하합니다

2013年 総聯瀬戸支部合同新年会



希望に満ちた2013年明け、瀬戸支部合同新年会が1月20日(日)50名の参加のもと支部会館3階で行われました。当日は昨年度の共和国の輝かしい歴史的な1年をダイジェスト版にした新着DVDを鑑賞し、瀬戸支部委員長が約一時間、朝鮮半島を取り巻く情勢について、日本のマスコミの歪曲報道を指摘しながら、正しい情勢観、主体性をもって自分の頭でしっかり考え判断することを訴え、また瀬戸同胞社会をみんなで盛り上げていこうと写真などをまじえ講演がありました。その後、地域商工会会長の乾杯の音頭で宴会がはじまり、女性同盟オモニ達が準備した料理で楽しい食事のひと時を過ごし、今年の抱負などを語り合い、また青年同盟のトムムたちが準備したビンゴゲームに歓声を上げ終始和やかな雰囲気の中、楽しい時間を過ごしました。新年会では去年、新しく支部の役員になった30代の若手役員の紹介と再建された分会の役員紹介があり、全員で力を合わせ瀬戸同胞社会の発展のため一緒に頑張ろうと決意を新たにすることができました。



【二十歳を迎える愛知同胞青年たちの祝賀会】



「20歳を迎える愛知同胞青年たちの祝賀会」（主催＝朝青本部）が1月13日（日）、名古屋市内の飲食店で新成人39人を含む、父母、同胞、関係者ら118人が参加して行われました。

会場には開始前から、華やかなチマ・チョゴリやスーツに身を包んだ同胞青年たちが両親や同級生、恩師たちと共に記念撮影をしていました。

祝賀会では1部に記念式典が行われ新成人たちが紹介された後、総聯本部の文光喜委員長が新成人の門出を祝いながら、今日まで彼らを育ててきた両親らを労い、また新成人たちに向け、「20年、30年先の愛知同胞社会を担っていく人材に育ててほしい」と期待を示しました。

式典では、記念品が贈呈された後、「自分たちの未来が同胞社会の未来につながるという思いを胸に、今後いっそう勉学や仕事に励みたい。先代の歴史を引き継ぎ、同胞社会の発展に努めたい」と新成人の代表から決意表明がありました。

2部の宴会は、新成人や朝青、留学同メンバーによる小公演、各種ゲーム、県下の同胞青年によるビデオメッセージ紹介、抽選会など多彩な企画で盛り上がりました。

瀬戸地域からは尹将二さん、朴春雪さん、朴輝樹さん（写真右）の3人が新成人として参加しました。

3人の輝かしい未来に乾杯！（杏）

愛知朝鮮第七初級学校 学芸会



2月10日（日）愛知朝鮮第7初級学校の学芸会が学父母らをはじめ160名のお客様が集まり、瀬戸蔵つばきホールで開催されました。当日は日頃の練習の甲斐あって、見る人が感動する素晴らしい公演でした。ハッセン達、ソンセンニム、コマッサンミダ。第7初級学校「チェーゴインミダ」！！！！

〈高校無償化〉愛知県で適用求め国家賠償訴訟、 「子供たちの権利を守り抜こう！」



「高校無償化」制度から朝鮮学校だけが除外されている問題で、愛知朝鮮中高級学校の在校生、卒業生ら5人は1月24日、日本国を相手取り、慰謝料の支払いを求める訴訟を名古屋地裁に起こした。原稿側は、法の下での平等を定めた憲法14条に反し、就学支援金の支給対象から朝高生が除外されたことによって精神的苦痛を強いられたと主張している。原告となったのは、愛知朝高在校生2人と制度施行当時（2010年度）に在籍した卒業生3人。弁護団の内河恵一団長は訴訟に踏み切った経緯について、「高校無償化」制度施行以降に起きた様々な政治動向の中で、問題はさらに消極的な方向に進んだとしながら、「政治ではなく、司法の場で問題を解決しようという判断に至った」と強調。「外国籍も含め、日本に暮らす子供たちに不平等があってはならない。外交や歴史認識など様々な問題はあがるが、子供たちの権利を守るという一点に力を置いて裁判を進めたい。究極の人権問題と思い、取り組んでいく」と述べた。

3月24日(日) 「高校無償化裁判」訴訟決起集会

日時：3月24日(日) 10:30～13:00

場所：千種市役所 2階講堂

***裁判支援の為にカンパにご協力お願い致します！**

裁判を進めていくにあたって、沢山の費用がかかります。目標は最低、300万円です。裁判支援金にはこの裁判を多くの人に知らせるリーフレット・チラシ・裁判資料等の作成費、通信費、原告裁判参加費・裁判実務費用などが含まれます。皆様の力で朝鮮学校の子供たち、全ての子供たちに明るい未来を！！

瀬戸地域・愛知県の行事スケジュール

- 3月 3日(日) 愛知朝鮮中高級学校 高級部卒業式
- 3月 17日(日) 愛知朝鮮第7初級学校 卒業式
- 3月 24日(日) ダイナナ会チャリティーゴルフコンペ
- 3月 24日(日) 「高校無償化裁判」訴訟決起集会
- 3月 24日(日) ウリミレコンサート (在日コリアン日高生と愛知朝高生の合同コンサート)
- 4月 5日(金) 愛知朝鮮中高級学校 入学式
- 4月 7日(日) 愛知朝鮮第7初級学校 入学式
- 4月 14日(日) 瀬戸同胞花見&焼肉交流会

【알림 - 알림 - 알림】



歌舞団の震災チャリティーCD第3弾

各地の朝鮮歌舞団が、東日本大震災で被災した朝鮮学校への心を込めて届けるチャリティーCD第3弾「ハナ」を共同で制作しました。CDには、第1弾から第3弾までのタイトルを一つに合わせた新曲「ウリドナムケ マウム ハナ」をはじめ耳なじみの曲や各歌舞団ごとのオリジナルソング、ボーナストラックを含む全8曲が収録されています。CDは、一枚1千円（税込）第1弾、2弾も好評販売中。

ご購入は歌舞団（052-725-5791）、又は
瀬戸支部（0561-82-4674）に、ご連絡を。

デイサービスセンター せとマダン



デイサービスセンターせとマダンでは2月6日、歌手の遠山洋子さんを招きミニコンサートを行いました。当日、綺麗なチマ・チョゴリを着て「ナグネソルム」「タヒャンサリ」など懐かしい曲を歌い皆さんを楽しませてくれました。「セタリョン」「ペンノレ」などの民謡も見事に歌ってくださり、最後はカラオケでハルモニ達と盛り上がり元気づけてくれました。遠山洋子さん、いつもいつも本当にコマッスンミダ♪（写真左）
2月8日、旧正月のイベントでおめかししてカメラに収まった金正雄ハラボジ。決まっていますよ。（写真右）

編集後記

「強盛国家建設と人民生活向上を大きな目標に掲げるわが党と共和国政府にとって平和は何よりも重要であります。しかし民族の尊厳と国の自主権はもっと重要であります。」真っ青に晴れた2012年4月15日、金日成広場での金正恩第1書記の演説である。私はこの演説を思い出しながら、今わが共和国が民族の尊厳と国の自主権を守るため米国との最後の全面対決に突入したと感じています。米国主導で作られた国連安保理決議は共和国の平和的衛星発射を非法化し、国の経済発展を阻害する内容で一貫されています。米国のダブルスタンダード（二重基準）は極致に達し、自国の嫌いな国はすべて悪だと決めつけ、自国の言うことを聞く国々を引き連れ、世界の国々の自主権と安全を守る国連までも自国の為に使ってしまう、米国の横暴ここに極まれり！自主権は国と民族の生命であります。共和国の断固たる行動に力をもらいながら、今年1年、緊張感をもって瀬戸同胞社会の発展の為、頑張っていきたいと思えます。（李）